



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No.207 (2018-2)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2018.4.1発行

発行者：(公社)滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-3232
滋賀県湖南市平松519-37

編集者：公立甲賀病院 西村 謙太郎
公立甲賀病院 佐治 哲也

印刷所：(有)東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)

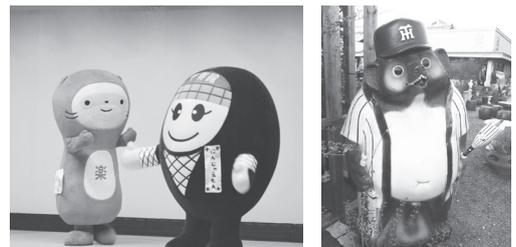
第3回 滋賀県糖尿病ウォークラリーの報告

ウォークラリー準備委員会

昨年の10月に行われた滋賀県糖尿病ウォークラリーについて、遅くなりましたが報告をします。糖尿病ウォークラリーとは、1992年東京にて第1回大会が開催され、昨年で25周年を迎えました。この会は、糖尿病患者とその家族や友人の方々など参加者が、会場のチェックポイントを通りながらゴールを目指しコースを歩くものです。コース途中には、糖尿病に関するクイズや、血糖値を測定するポイントなどがあり、「糖尿病を歩いて学ぶ」イベントです。滋賀県では第1回は彦根、第2回は希望が丘で行われ、昨年の第3回は10月に信楽の滋賀県立陶芸の森で行われました。

会場となった陶芸の森は滋賀県南部にある甲賀市信楽町にあり、散策コースで四季折々の美しい景色が楽しめます。ウォークラリー当日は小雨でしたが、患者の方とスタッフ合わせて約250名の参加がありました。会場には甲賀のキャラクターのぼんぼちゃんとにんじゃえもんも登場して盛り上げてくれていました。準備体操では甲賀市スポーツ推進委員考案の【世界に一つだけの体操】を推進委員の方に実演していただきました。ウォークラリー開始となるころには雨が上がり、信楽の自然の景色や、のぼり窯を見ながらのウォーキング、名物のたぬきの置物前で写真撮影をしたりと楽しい時間を過ごしていただきました。ウォーキング後にはクイズ大会も開催されました。出題には糖尿病に関する歴史や健康問題などバラエティに富んだものとなり盛り上がりました。昼食には弁当ではなく、カフェレストランでカレーライスを用意しました。カレーはラードではなくオリーブオイルを使用し、風味づけにローズマリーを入れるなどの工夫があり、鶏肉110g ご飯は有機栽培の五穀米を200gとするなど、味も質も納得の内容となりました。

今年も10月20日(土)に大津なぎさ公園(打出の森～プロムナード)で開催予定となっています。毎年たくさんの方に参加していただき、好評を得ているウォークラリーに今年はみなさんも参加してみませんか？



平成 30 年 4 月 1 日

会員 各位

公益社団法人 滋賀県理学療法士会
会 長 本 白 水 博
(公 印 省 略)

平成 30 年度定時総会開催通知

平成 30 年度定時総会を定款第 15 条に基づき下記のとおり開催致します。
会員各位におかれましては、ご出席いただきますようご通知いたします。

記

日 時 平成 30 年 5 月 27 日 (日) 15 時から
場 所 滋賀県立総合病院 新館講堂 (4 階)

今後別に発行されます総会案内、議案書、委任状等をご確認のうえご出席ください。
なお、総会前に 13 時 30 分から同場所にて開催される研修会のご参加もお願いいたします。

1. 13 時～ 研修会受付
2. 13 時 30 分～ 士会研修会
講演会 協会理事 田中 まさし 先生
テーマ「理学療法士政策の実現に向けて」
* 参加申し込み不要 参加費無料
3. 14 時 45 分～ 休憩
4. 15 時 00 分～ 総会開会
5. 16 時～ 総会閉会

定時総会前研修会のご案内

平成 30 年度定時総会前において定例の研修会を開催いたします。
定時総会と合わせ振るってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日 時 平成 30 年 5 月 27 日 (日) 13 時 30 分から 14 時 45 分
場 所 滋賀県立総合病院 新館講堂 (4 階)

1. 13 時～ 研修会受付
2. 13 時 30 分～ 士会研修会
講演会 協会理事 田中 まさし 先生
テーマ「理学療法士政策の実現に向けて」
参加申し込み不要 参加費無料
* 15 時より定時総会を開催いたします。

新入会員歓迎会のご案内

今年も恒例の新人歓迎会を開催致します。この春、滋賀県理学療法士会へ入会されました新人理学療法士の方ならびに既存会員の方々、是非お誘い合わせの上ご参加の程よろしくお願い致します。

- 日時：平成30年6月10日(日) 16:30~19:00
※新人研修会終了後に開催します。終了時刻により歓迎会開始時刻が変わる可能性があります。
- 会場：ホテルピアザびわ湖 6階 クリスタルルーム
新人研修会会場(コラボしが21)から徒歩圏内
- 会費：新入会員 無料
既存会員 3000円

交流会も兼ねていますので、既存会員の方々も是非参加してください。



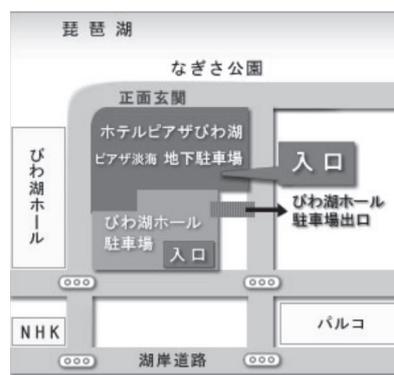
【各施設の代表者様へのお願い】

平素より士会活動にご尽力いただきありがとうございます。この春より新人理学療法士が入職されました施設におきましては、新人の方々へ歓迎会参加申し込みのご案内をよろしくお願い致します。

申し込み方法：第1回新人研修会の申し込みと併せて生涯学習部宛に専用FAX用紙(生涯学習部より各施設へ送付)でお申し込みください。歓迎会のみ参加の方は、厚生部宛にE-mailにてお申し込みください。歓迎会への申し込みは、どちらか一方でかまいません。

申し込み先：FAX番号：0749-46-2313(滋賀医療技術専門学校 川崎宛)
E-mail ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp(厚生部宛：歓迎会のみ参加の方)
※厚生部宛E-mailでお申し込みの場合、件名は“新人歓迎会申込み”とし、①氏名、②所属、③連絡先、④送迎バス(帰りのみ)利用の有無の4項目を必ず明記してください。

- ・歓迎会終了後、大津駅までの送迎バスを手配しています。ご希望の方は、申し込み時に明記してください。
- ・飲酒運転は厳禁です。
- ・飲酒されない方のお車でのご来場は、ホテルピアザびわ湖地下駐車場および隣接するびわ湖ホール駐車場をご利用ください。歓迎会に参加される方のみ4時間の駐車券サービスがあります。歓迎会終了後にフロントへお越しください。
- ・前日および当日キャンセルについては、キャンセル料が発生しますのでご注意ください。



駐車場案内

お問い合わせ先：

東近江市蒲生医療センター リハビリテーション科 奥田
TEL：0748-55-1175(代表) 厚生部



昨年の新人歓迎会風景

第8回 写真コンテスト 作品募集

滋賀県理学療法士会厚生部では、第8回写真コンテストを開催し、会員の皆様からの作品を大募集致します。多数のご応募をお待ちしております！

◆応募期間

平成30年4月9日(月)～平成30年6月30日(土)

◆テーマ

【自由テーマ】

特にテーマを設けていません。応募写真のテーマは自由ですので、気軽にご応募ください。ご応募いただく作品には、必ず題名をつけていただくことを条件とします。

◆各賞

グランプリ(1名) 準グランプリ(1名) 優秀賞(5名) 士会長賞(1名)
厚生部長賞(1名) 参加賞(入賞者以外) 【各賞ごとに副賞を用意しております。】

◆審査方法・審査発表

滋賀学会の会場(7月8日:ひこね燦ぱれす)にて会員による投票で決定します。
審査結果は本人連絡および士会ニュースで発表します。

◆応募方法

デジカメ・スマートフォンなどで撮影したものを下記までお送りください。件名を“写真コンテスト”とし、①写真題名、②氏名、③所属、④連絡先を記入してください。

※ファイルサイズが極端に大きい場合は、必ず圧縮してからお送りください。

応募先: ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp (ptshiga の後はアンダーバー)

◆注意事項

- ・応募は1人につき2点までとします。
- ・被写体の肖像権侵害等の責任は負いかねます。
- ・応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限ります。
- ・全応募作品の使用権は滋賀県理学療法士会に帰属し、広報活動を含めたポスター展示・出版物等へ無償で使用させていただきます。
- ・公共性にそぐわないもの・不鮮明なもの等は、応募されても無効とします。

お問い合わせ先: 東近江市蒲生医療センター
リハビリテーション科 奥田
TEL: 0748-55-1175 (代表)



第7回写真コンテスト グランプリ作品
【繋ぐ】

平成30年度第1回運動器理学療法研究会研修会

- テーマ** 姿勢・歩行と運動器理学療法
- 講師** 建内 宏重 氏 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
- 日時** 2018年8月19日(日) 10時～15時 (9時30分より受付)
- 会場** ピアザ淡海 大会議室 (滋賀県大津市におの浜 1-1-20)
- 備考** 都道府県士会主催の講習会・研修会の履修ポイントの10ポイントが付与されます。また、専門・認定理学療法士制度のポイント認証を申請中。
- 参加費** 県士会員・学生…無料、他士会・多職種等…1,000円
- 申込** 2018年7月9日(月)～8月11日(土) 必着

申込期間内に下記のe-mailアドレスまでメールにてお申し込み下さい。
県士会員の方は、氏名・所属・TELを必ずご明記の上お申し込み下さい。
他士会員・他職種・学生の方は、氏名(フリガナ)・職種・所属・TELを必ずご明記の上お申し込み下さい。

なお、件名には必ず「定例研修会第1回申し込み」とご明記下さい。件名に入力が無い場合には迷惑メールと判断がしにくくなり、申し込みを見落としてしまう可能性がありますのでご協力下さい。

応募多数の場合は、先着順とさせていただきます。

e-mail : shigaundouki@gmail.com

運動器理学療法研究会 石崎 裕也 宛

厚生部 公募事業募集のご案内

今年も厚生事業を会員各位より募集し、厚生部から事業運営費を援助させていただきます。以前からこんな事をしてみたいと企画を温めておられた方、スポーツ大会の企画を考えておられる方は是非ご応募ください。

◆申し込み方法

氏名・所属・連絡先・簡単な事業内容(企画案・予算案など)を明記して、“公募事業申し込み”の件名で下記アドレスまでE-mailにてお申し込みください。厚生部より折り返しご連絡させていただきます。なお応募多数の場合は、厚生部で審査・決定いたしますのでご了承ください。

厚生部受付 E-mail : ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp

◆募集期間：平成30年4月1日～平成30年5月31日

◆お問い合わせ先：東近江市蒲生医療センター リハビリテーション科 奥田
TEL : 0748-55-1175 (代表)

平成 29 年度第 5 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録 (要約)

開催日時：平成 30 年 2 月 8 日(木) 18 時 10 分～19 時 50 分
開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室
出席理事：本白水博、平岩康之、弘部重信、松岡昌巳、吉田環、柴田健治、酒井英志
出席監事：前川昭次
現在理事数：11 名 監事数：2 名 ・議長：本白水博

○報告事項

各部・各委員会報告

【事務局】

総務部 (平岩副会長)

- (1) 2018 年 1 月現在会員 999 名、賛助会員 5 件
- (2) 事務所賃借について
1 月下旬、事務局として賃借する物件下見し、3 月から契約予定。住所変更へ対応を慎重に行う。
- (3) 理学療法士雇用について
4 月より理学療法士 1 名採用し、事務局長として活動していただく予定。現事務局長の業務全般、公益事業運営に関わる。
- (4) 近畿ブロック事務長会議報告
近畿ブロックは、法人化せず任意団体として名称を新たに決めて活動継続する。

【学術局】

学術誌部 (吉田理事)

- (1) 学術誌の発行に向けて第 2 回の校正終了。

【社会局】

診療報酬部 (柴田理事)

- (1) 平成 30 年度診療報酬改定後の第 1 回意見交換会を 4 月中に開催予定。

介護保険部 (柴田理事)

- (1) 第 8 回訪問リハビリテーション実務者研修が 1 月 13、14 日開催された。PT30 名、OT16 名、ST9 名の参加であった。

国体支援部 (宇於崎理事)

- (1) 2024 年びわ湖国体に向けて PT 育成事業、推薦者決定までのフロー(案)が説明された。

地域ケア推進部 (松岡副会長)

- (1) 各ブロックレベルにて活動計画実行中。

近畿ブロック倫理委員会

- (1) 倫理啓発、臨床教育の場での倫理について意見交換した。今後、士会として倫理

規定作成を前向きに検討する。

第 48 回滋賀県公衆衛生学会

- (1) 平成 30 年 2 月 24 日(土)、ピアザ淡海にて開催。柴田理事出席予定。

各会議報告・その他

- (1) 診療報酬・介護報酬サテライト研修会
診療報酬：3 月 18 日 介護報酬：3 月 4 日
会場：滋賀県立総合病院(旧成人病センター)
- (2) 多職種連携学会
2 月 16 日、栗東さきらにて開催。担当ブースにてシルリハをパネル紹介。
- (3) 理事育成研修会 (JPTA) 士会より 2 名出席
- (4) スポーツ理学療法運営担当者及びスポーツ理学療法推進協力者推薦
担当者 1 名、協力者 7 名が決定した。
- (5) 拡大組織運営協議会 4 月 7、8 日
- (6) 健康安全運転講座
第 1 回 5 月 15 日 ダイハツ大津店にて開催
- (7) 管理者中央研修
2 月、5 月に開催され士会から 2 名出席予定。

○審議事項

第 1 号議案 **提出**：平岩副会長

議案内容：次年度予算(案)と事業計画(案)およびの資金調達及び設備投資の見込みについての承認について

審議内容・結果：平成 30 年度会員数 1,060 名想定し予算設定した件、事務局機能強化推進に関する件 (PT1 名雇用) など、各部・各委員会活動の公益性の強化と検証が確認された。一部の修正がなされ、異議なく承認された。

第 2 号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：総会日程について

審議内容・結果:平成30年度定時総会は滋賀県立総合病院にて開催予定。日程は5月27日(日)又は5月20日(日)で調整することとなった。総会前にはJPTA 田中まさし理事を講師として研修予定。

審議内容・結果:士会員数増により代議員定数が4名となった。定数4名に対し、平岩副会長、弘部副会長、柴田理事、酒井理事の4名が立候補した。役員選挙告示は士会HP、ニュース掲載され、選挙期日は総会日、立候補受付期間は2月末。

第3号議案 提出:本白水会長

議案内容:代議員選挙及び役員選挙について

会長行動録

平成29年
 12月26日(火) 大津市在宅医療連携拠点運営会議

平成30年
 1月6日(土) 県薬剤師会新年会
 1月11日(木) 県医師会新年会
 1月13日(土) 訪問リハ実務者研修会あいさつ
 1月20日(土) 執行理事会

1月29日(月) 県医師会会長通夜
 2月4日(日) 滋賀県病院大会
 2月8日(木) 理事会
 2月15日(木) 大津市市民公開講座パネリスト
 2月16日(金) 滋賀県多職種連携学会
 2月24日(土) 協会理事育成研修会講師(東京)
 2月25日(日) 臨時執行理事会

こんな本

読みました!



野洲病院

小林 冬実

【題名】
君の臓臓をたべたい

【著者名】
住野よる

【出版社】
双葉社



最初にこの本を書店で見かけたとき、「よくある難病モノだろうな」と思いました。私は主人公やその近しい人が不治の病に侵されていて…といった設定のものを「難病モノ」と不適切ながら勝手に括っていて、なんとなく避けていました。そのためこの本に対しても興味を持たずにいたのですが、今回、実写映画化され、その撮影地が滋賀県ということで興味を持ち、読むに至りました。

結論から言うと、やはり主人公のクラスメイトの女の子が不治の病に侵されていて…といった話であったのですが、読んでみると言い表せないほどとてもいい作品でした。彼女は一般的に「闘病」と言うところを「共病」と表現して病気を受け入れ、家族以外には親友にも病気のことは明かさずに普通の生活を送ります。そして顔を知っている程度のクラスメイトと交流を深めたり、死ぬまでにしたいことリストを消化していったりと、「とても大病を患っているとは思えないほど」精神的に活動します。そんな彼女の性格のためか明るくテンポよく読め、高校生らしいやり取りにはクスリと笑いながら読み進めるうちに、生きるということを大切に思い、信念の通りに素直に生きている彼女に魅了されました。読み終わった後には切ない気持ちと、どこか清々しい気持ちになることが出来ました。興味を持たれた方は、ぜひご一読下さい。

こ ん な 本

読みました!



大津市社会福祉事業団
並河 孝

【題名】

介護の
「地域力」を高める
中津川・恵那の実践

【著者名】

古橋貞二郎・大島紀玖夫・飯島裕一

【出版社】

岩波書店



豊かな自然に恵まれた岐阜県中津川・恵那地域の実践が、いま注目されている。10年間継続されてきた介護保険シンポジウムを軸に行政・医療・保健・福祉・住民の活動が紹介されている。誰もが安心して暮らせる地域づくり“街づくり”に興味があり読み始めた。地域の介護現場は、老々介護・家族介護の限界、医療・介護保険制度の限界と地域で困っている人たちに暗いニュースが多い。正にいま、地域住民が立ち上がる『地域力』が大切となってきた。人が集い、地域の問題をみんなで素直に語り合うことで“奉仕する心”と“地域でつなぐ介護の輪”が育つきっかけとなっている。分担執筆されていて、医師会、行政、地域の医師・歯科医師、保健師、薬剤師、介護施設管理者、介護支援専門員、ホームヘルパー、大学教授、患者・利用者等という幅広い執筆者による力作である。この中に理学療法士がいないのが残念である。

一番印象に残ったのは、中津川市の『認知症まわりのわ事業』である。地域や家族関係が希薄になり無縁社会と言われる中、認知症の人の生活にはご近所の協力関係が欠かせない。しかし、認知症への認識不足、偏見から近づきにくいのが現状であることから、2007年から始められた事業である。高齢化の進行とともに認知高齢者の増加は、地域で大きな問題となるという認識が広まる中、各種認知症事業の上に国のモデル事業「認知症地域支援体制構築等支援事業」を始められた。認知症対応のマンパワーや拠点などの地域資源のネットワーク化と相互連携、『認知症見守りガイド』の作成、徘徊SOSネットワークの構築が行われた。その他、市民からのアイデア募集、シンボルマークの作成等工夫されている。その後、生活基盤を中心にした住民同士の『地域支え合いマップ』づくりに取り組み、見守りをマップ上に線で結ぶといった試みもされている。最後に介護保険シンポジウムを支えた12名の座談会が掲載されていて、内容豊富ですので是非ご一読下さい。

事務局 だより 4月分

- 会員数 996 名
- 賛助会員 5 社
- 連絡不能者 17 名

会員異動について

会員異動の手続きができていないことでトラブルが増えています。

所属施設の変更、県内外への異動、姓の変更、自宅住所の変更などがありましたら必ず、マイページからお手続きください。異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物をお届けできないばかりか、転居後新しい住民の方にご迷惑をおかけしますのでご協力お願いいたします。

ユーザー名やパスワードをお忘れの場合は「ID・

パスワード」再発行申請書を協会に送付して再発行していただく必要がありますのでご注意ください。申請書は協会ホームページの異動・休会・復会等の手続きのページからダウンロードできます。

施設名の変更がありましたら、所属施設の責任者の方のマイページから修正が出来ます。出来ない場合は平岩までお知らせください。

発送物は昨年度から会員区分が施設の方は所属施設の方へ発送することになりました（PT協会からの発送物を除く）。

県内の病院、施設等にお勤めの方は、必ず所属施設をマイページで登録しておいてください。

日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

会費未納の方へ

会費の未納の方は速やかにご入金ください。
協会の規定変更にて今年度の会費を6月末までに納入しないと自動退会となりますのでご注意ください。

一旦退会となりますと、新プロもリセットされ、これまでためられたポイントも無効になります。協会の損害賠償保険も継続できなくなりますのでご注意ください。

会員権利も会費未納の間は停止となりますので、学会発表、各種研修会の参加ポイントなどが制限されます。

詳しくは日本理学療法士協会ホームページをご覧ください

日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

問い合わせ先

〒520-2192

大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院リ
ハビリテーション部 平岩康之 宛

問い合わせ info@shiga-pt.or.jp

会費納入期限が変更になります

詳しくは協会ホームページをご覧ください。

この件に関する問い合わせは日本理学療法士協会までお願いします。

<http://www.japanpt.or.jp/members/membership/fee/list/>

ホームページについて

デザイン変更とともにスマートフォンに対応いたしました。

理学療法士をねらったマルチ商法にご注意ください

協会長からのメッセージが出ておりますのでご覧ください。

http://www.japanpt.or.jp/info/20180309_01.html

新卒者の入会について

皆様の施設、あるいは近隣の施設に新卒者がおられましたら、日本理学療法士協会への入会をぜひおすすめください。近年は養成校にて協会への入会について案内していただけないケースも増えている様子です。日本理学療法士協会および各県士会は理学療法士の質の担保、市民への質の高い医療を提供するために教育活動を行っております。理学療法士として一人前になるためには理学療法士協会へ登録することが各免許保持者にとって最低限の努力であると考えております。どうぞこの趣旨をご理解いただき、積極的に新卒者の勧誘を行っていただきたく存じます。

入会方法について

協会ホームページ URL

<http://www.japanpt.or.jp/about/join/> を

ご参照の上、入会手続きを行ってください。

入会金、会費について

新卒者の入会の場合

(2年目以降は協会費の減額がなくなります)

入会金 5,000円 協会費 5,000円

士会費 9,000円 合計 19,000円

2年目以降の協会費は 11,000円になります

(士会費と合わせて年 20,000円)

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

✓ 事務局

jimukyoku@shiga-pt.or.jp 担当：岩倉

✓ 入会、異動、休会

異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになっています。

<http://www.japanpt.or.jp/>

✓ 財務関係 公文書発送

kaikei@shiga-pt.or.jp 担当：滋賀医大 平岩 川波 TEL/FAX 077-548-2670

✓ 発送物関係 総務部

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、毎月 25 日までにお申し出ください。折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください（会員のみ、関連団体込など）。各部の事業の配布物に関しても発送に関しては総務部にご相談ください。

✓ ホームページ原稿受付

担当：kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 岩井
ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

✓ 士会ニュース原稿受付 広報部

shigaptnews@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院 山添

✓ 研修関係 研修部

spta.kenshu@gmail.com 担当：小児保健医療センター 清岡

✓ 介護保険部

ptkaigohokennbu@yahoo.co.jp 担当：近江温泉病院 久保田

✓ 診療報酬部

rehabili@yasu-hp.jp 担当：野洲病院 辻村
TEL : 077-587-1332 FAX : 077-587-5004

✓ 生涯学習関係 生涯学習管理部

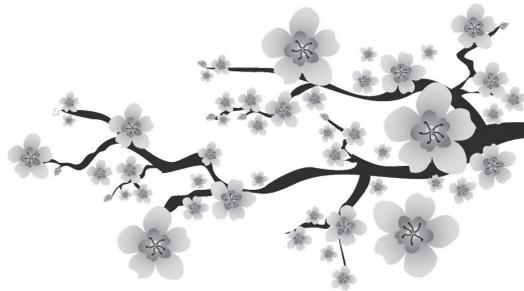
m-ikeya@pt-si.aino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 池谷
TEL 0749-46-2322

✓ 厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

編集後記

7年が経過しました。
優しい気持ちを忘れずに、これからも皆で
共に支え合って生きていきましょう。



滋賀医療技術専門学校

SHIGA SCHOOL OF MEDICAL TECHNOLOGY

リハビリテーション医学を学ぼう！



理学療法学科・作業療法学科とも
に最短資格取得の3年制

学費は3年間で300万円

滋賀県で唯一のリハビリテーション
のプロを養成する学校

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967
学校法人 藍野大学
滋賀医療技術専門学校

TEL :0749-46-2311/FAX:0749-46-2313
E-mail:shiga@aino.ac.jp
<http://shiga.aino.ac.jp/>

